

バングラデシュの少女 クキーちゃんの日



7人家族で、5人兄弟の3番目です。



イスラム教のお祈りで一日が始まります。



家族が出かけた後、牛の糞で燃料を作ります。



お友だちと一緒に、竹の橋を渡って学校に向かいます。



村の学校では、午前中のクラスと午後のクラスが入れ替わります。



学校から帰ると今夜のカレーに入れる小魚の下ごしらえです。



井戸で水汲みも、クキーちゃんの仕事です。



夕方のお祈りの時間は、大好きなお友だちと一緒にします。



暗くなると家に入り、弟と一緒に勉強です。お兄さんが教えてくれます。

わたしの願い



妹と一緒に

「一日でも長く、学校に通いたいです。」